



＜カラー作品＞フランス映画

ポケットの愛

l'amant de poche

＊さよならなら、15才の恋人よ!!

琥珀色の黄昏の中で

愛のぬくもりに

過去を忘れて

抱き合ったあの時……

ミムジー・ファーマー
パスカル・セリエ
ロベール・オッセン

監督 ベルナル・クイザンヌ
撮影 アラン・ルヴァン
音楽 ローラン・ブティジブル

ジョヤパックフィルム
JOY PACK FILM PRESENTS



l'amant de poche

ポケットの愛

▶スタッフ◀

製作……クリスティヌ・グーズ＝レナル
監督……ベルナル・クイザンヌ
脚本・台詞……ビエール・ベルグリ
……ベルナル・クイザンヌ
撮影……アラン・ルヴァン
音楽……ローラン・プティジャール

▶キャスト◀

エレナ……ミムジー・ファーマー
ジュリアン……パスカル・セリエ
ジュリアンの父……セルジュ・ソーヴィオン
ジュリアンの母……アンドレア・フェレオル
ジスベール……ベルナル・フレッソン
マダム・ジョゼ……マドレーヌ・ロバンソン
カボ……ステファン・ジョベール
マルティヌ……エヴァ・イオネスコ
友情出演
マルティヌの母……パスカル・オードレ
刑事……ロベール・オッセン



★年上の女、エレナとの出会い

15才のジュリアンは悪友のカボとスナックに立ち寄った。カボは荒れていた。パティでガールフレンドとイイ線までいき、寸前のとこで失敗したのだ。さかりがついた犬の様なカボの目にエレナの姿が映った。流れる様なボディラインが若い男の情欲をそそった。同級の女の子にはない女の色香がエレナの体から発散されていた。周囲の目を気にせずアタックするカボ。それを黙って恥ずかし気に見ているジュリアン。さて、軍配はどちらに……

★なんと真紅の高級車が学校の前に、生徒達は大騒ぎ
授業を放り出して、窓にすずなりになって嬌声をあげていた。騒ぎを聞いて、外を見たジュリアンの顔がほころんだ。エレナが誘いに来たのだ。亜然としているクラスメートに手を振り、ジュリアンは車に堂々と乗った。内気で大人しいジュリアンが高級車に乗った年上の女とつきあっているなんて、誰もが信じられない顔つきであった。

★エレナは人妻なの!?それとも……
大理石で出来ている広い浴室、ボタン一つでステレオが鳴り、ドアが開閉し、食事が運ばれて来る。ジュリアンはこんな部屋がホテルにあるとは思わなかった。そして、エレナを大金持ちの人妻だと思い、浮気の相手に選ばれている自分を誇らし気に感じた。或る日、不可解な男のメッセージが留守番電話に吹き込まれていた。

★大人の魅力、ミムジー・ファーマー
'69年の「モア」で一躍有名になり、'74年には「暗黒街のふたり」でアラン・ドロンの相手役を務めた。今回、久しぶりの登場である。監督のベルナル・クイザンヌはロベール・アンリコ、フィリップ・ラプロの助監督を経た人である。

★学校もガールフレンドも無視して
恋に恋をしたジュリアンはガールフレンドのマルティヌなんかまるで子供に思え、エレナと旅行をしては授業をさぼり、バカンスを楽しんだ。身体検査の時、女の子は男の子が裸になっていると騒ぎ、集

★家出、そして別荘での夜明け
ジュリアンはエレナとのことで両親と喧嘩して家を出た。エレナは心を決め、ジュリアンの別荘へ。誰もいないところで二人は魚を釣り、野を駆け、食事を作り、一緒にベッドでぬくもりを感じ合った。朝起きたエレナの隣りにはジュリアンが15才のあどけない顔をして寝ていた。純真でひたむきに押し続けて来た愛。エレナにとっては久しく忘れていた感情だった。ジュリアンの心が純であればある程、エレナは自分の生活を考えなければならなかった……



※東京音協4月例会作品 3月下旬
ロードショー

有楽町 日劇前 ニュー東宝 シネマ2 (571) 1947 伊勢丹 コ 新宿ビレッジ2 (351) 3129

■音協会員に限り特別鑑賞券¥880発売中、(当日一般1300円/学生1100円のところ)